



平成 26 年 4 月 17 日

各 位

会社名：株式会社じもとホールディングス
代表者名：取締役社長 栗野 学
(コード番号：7161 東証第一部)
問合せ先：取締役総合企画部長 芳賀 隆之
(TEL. 022-722-0011)

当社子会社等による事業再生支援に関するお知らせ

当社完全子会社の株式会社きらやか銀行（取締役頭取：栗野学 以下、きらやか銀行という。）とその連結子会社であるきらやかターンアラウンド・パートナーズ株式会社（取締役社長：遠田浩司 以下、KTP という。）は、お取引先である共立商事株式会社に対し、山形県中小企業再生支援協議会関与のもと策定した第二会社方式による会社分割を柱とした再生計画に同意の上、事業再生の支援を行うこととしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 支援対象企業の概要と同社に対する債権の種類及び金額（平成 26 年 4 月 16 日現在）

| | |
|---------|--|
| 商 号 | 共立商事株式会社 |
| 所 在 地 | 山形市蔵王松ヶ丘一丁目 1 番 12 |
| 代表者の氏名 | 代表取締役社長 金子 浩幸 |
| 資 本 金 | 92.5 百万円 |
| 主な事業内容 | 上下水道資材、一般設備資材、建築設備資材等の販売 |
| 貸 出 金 | 1,959 百万円（きらやか銀行 252 百万円、KTP1,707 百万円） |
| 支 払 承 諾 | 159 百万円 |

2. 事業再生支援の内容

(1) 支援対象企業は、山形市に本店を置き、上下水道資材、一般設備資材、建築設備資材等の販売会社として、ライフラインである上水道・下水道の整備促進事業に側面から寄与するとともに、地域経済の発展と雇用の確保に貢献してまいりました。

しかし、近年における公共工事の減少ならびに価格競争の激化等、業界を取り巻く外部環境は日を迫うごとに厳しさを増しており、これら外部環境の変化に対する対応の遅れや、過去における不良債権の発生に起因する過大な借入金負担などから、窮境に至っております。

(2) このような状況の中、支援対象企業は経営体制の刷新と過剰債務の抜本的な見直しによる事業再生を行うため、山形県中小企業再生支援協議会および中小企業再生支援全国本部の専門家による助言を受けながら、関東地方を中心に同様の事業を展開している富士機材株式会社（東京都千代田区一番町 12）をスポンサー企業とした、第二会社方式による分社型吸収分割スキームを構築。収益事業部分について新会社へ承継することを骨子とした再生計画を策定し、全

取引金融機関に提示。平成 26 年 4 月 17 日に全取引金融機関が同意し、対象企業の再生計画が承認されております。

(3) 同社のメイン行であるきらやか銀行グループは、当該再生計画の提示を受け、その計画の合理性、実現可能性について検証した結果、同計画の実施により再建を図ることが、従業員の雇用確保や地域経済の活性化に寄与するものであることから、当該再生計画に同意し、今般、同グループにおいて対象事業会社の金融債権者間で合意された再生計画書に基づき、金融支援を実施することといたします。

今後も引続き地域金融機関として積極的に事業再生への取り組みを通じ、地域経済の活性化に寄与してまいります。

3. 当社グループの業績に及ぼす影響

本件に関する金融支援額は、担保および引当金にて全額保全されておりますので、平成 26 年 3 月期の業績予想に変更はございません。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

きらやか銀行経営企画部 西塚 TEL (023) -628-3896